

2017年9月28日

株式会社日立ドキュメントソリューションズ

株式会社データビークル

日立ドキュメントソリューションズとパートナー契約を締結

株式会社データビークル（本社：東京都港区、代表取締役社長：油野達也、以下、データビークル）は、データサイエンス活用を支援するデータ分析ツールData Diver（データダイバー）、およびデータ管理ツールData Ferry（データフェリー）の一次販売代理店として、株式会社日立ドキュメントソリューションズ（本社：東京都江東区、取締役社長：荻原淳、以下、日立ドキュメントソリューションズ）とパートナー契約を締結したことをお知らせします。

本締結によりデータビークルと日立ドキュメントソリューションズは、データサイエンスを活用したソリューションをさまざまな事業分野のお客さまに提供するため、データ分析ツールおよびデータ管理ツールの販売、データ分析のコンサルティング、およびデータ分析の人材育成サービスなどで協力してまいります。

【日立ドキュメントソリューションズについて】

日立ドキュメントソリューションズは、広告、印刷、Web、イベントなどを企画・制作・運営するコミュニケーション分野と、文書管理、システム開発、プロジェクトマネジメントなどを支援するワークスタイル分野を日立グループおよび日立グループのお客さまに事業展開しています。

【今後のデータビークルのビジネス展開】

データビークルが提供するデータサイエンスの活用データ分析ツールおよびデータ管理ツールは、誰でも（統計やプログラミング知識が一切不要）すぐに（クラウドサービス、短期間でのデータサイエンス人材育成サービス）という導入のしやすさが特長。業種を問わず大手企業に採用されており、今後さらなるデータサイエンスの普及をめざしてビジネス展開してまいります。

【Data Diver について】

統計学に関する知識や特殊な言語の習得を必要としない簡易なユーザーインターフェースで経営課題を設定し、日本語で分析結果を表示する機能を持つデータサイエンス活用データ分析ツールです。直感的な操作により短時間で繰り返し分析が可能です。

【Data Ferry について】

データ分析のための各種データ整備（ファイルの結合、グルーピング、集計、クレンジング、サンプリングなど）を容易に処理する機能を持つデータサイエンス活用データ管理ツールです。「あのデータがあれば」「あの項目があれば」という分析時の発想を手元操作で反映することが可能です。

（※本文中の企業名、商品名は商標登録されております）

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

- ・株式会社日立ドキュメントソリューションズ

経営戦略統括本部 事業開発部 矢野 五代（ヤノ ゴダイ）

TEL:03-6666-8222 FAX:03-6666-8588 E-mail: lu_data@hitachi-document.com

- ・株式会社データビークル

岩井 世知（イワイ セシル）

TEL:03-6455-7754 FAX:03-6455-7764 E-mail: info@dtvcl.com

（※このプレスリリースの記載内容は、発表当時の情報です。

予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください）